

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：財産管理課

事業 名称	細々目 04 耐震補強事業費	予算 区分	款 02 総務費
			項 01 総務管理費
			目 06 財産管理費
			細目 001 庁舎管理費

事業目的

耐震診断結果に基づき、災害時における来庁者等の安全確保、行政機能の保全、防災拠点としての機能確保のために、市役所本庁舎の耐震補強工事の実施設計及び本工事を行う。

主な事業内容

本庁舎耐震化工事

- ・延床面積：15,233㎡
- ・建築面積：3,053.45㎡
- ・構造種別：鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・建築階数：地下1階 地上5階 塔屋3階建

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

- ・平成23年度：耐震プロポーザルによる業者選定
- ・平成24年度：実施設計 本工事
- ・平成25年度：本工事
- ・平成26年度：本工事 842,150千円 (完成予定)

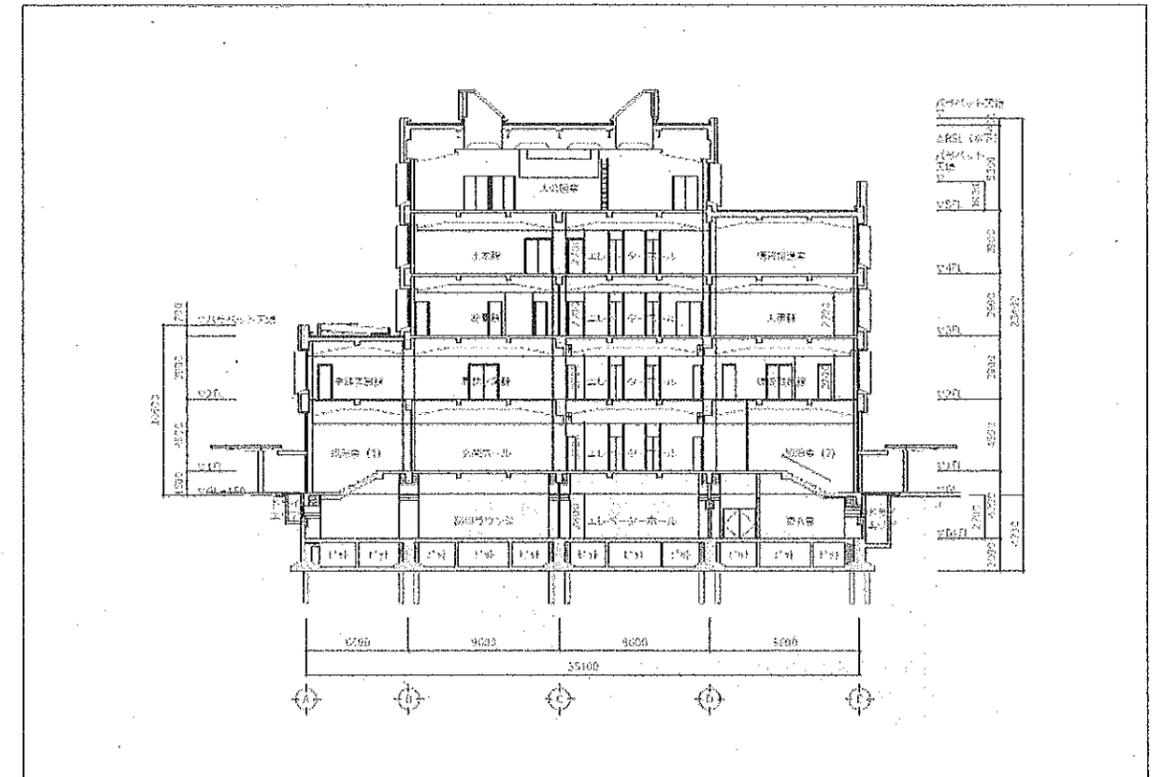
総事業費 1,170,000千円

当初予算額 (単位：千円)

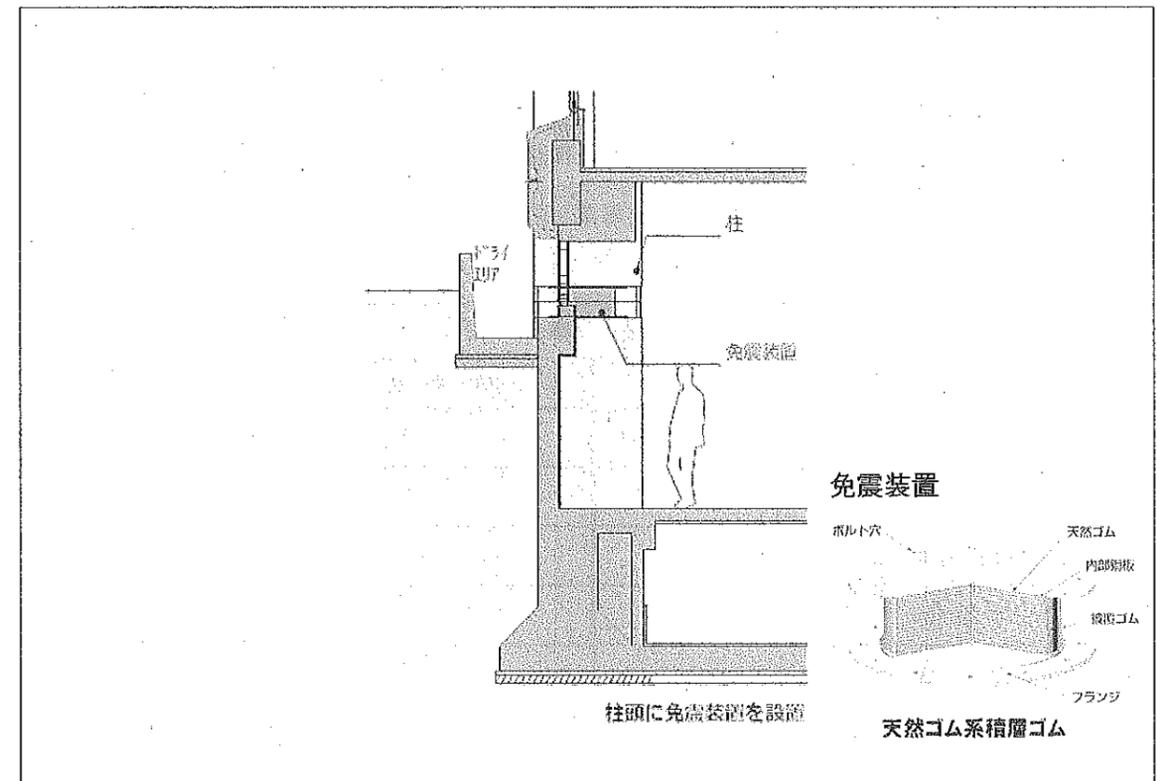
		25年度	24年度	増減額
事業費	計	842,150	87,815	754,335
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	800,000	83,400	716,600
	その他			0
	一般財源	42,150	4,415	37,735

本庁舎耐震補強事業

本庁舎断面図



柱頭免震工法



平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属： 商工課

事業 名称	細々目 03 北勢線運営支援事業費	予算 区分	款 02 総務費
			項 01 総務管理費
			目 09 交通対策費
			細目 001 公共交通対策費

事業目的

沿線住民の交通手段を確保する。

主な事業内容

- 北勢線を運営する三岐鉄道株式会社に対して運営費の補助を行う。
- ・運営支援補助金の交付 91,680千円(支援要請額79,080千円 固定資産税相当額12,600千円)
- ・支援要請額の負担割合: 桑名市44.80% 東員町22.84% いなべ市32.36%
- ・駅舎、駐車場、駐輪場用地の維持管理等 9,197千円
- 蓮花寺駅: 駅舎 駐車場(31台) 在良駅: 駐車場(7台)
- 星川駅北: 駅舎 駐車場(35台) 星川駅南: 駐車場(33台)
- ・北勢線事業運営協議会負担金の交付(桑名市44.80% 東員町22.84% いなべ市32.36%) 2,696千円
- ・利用促進イベントの運営協力

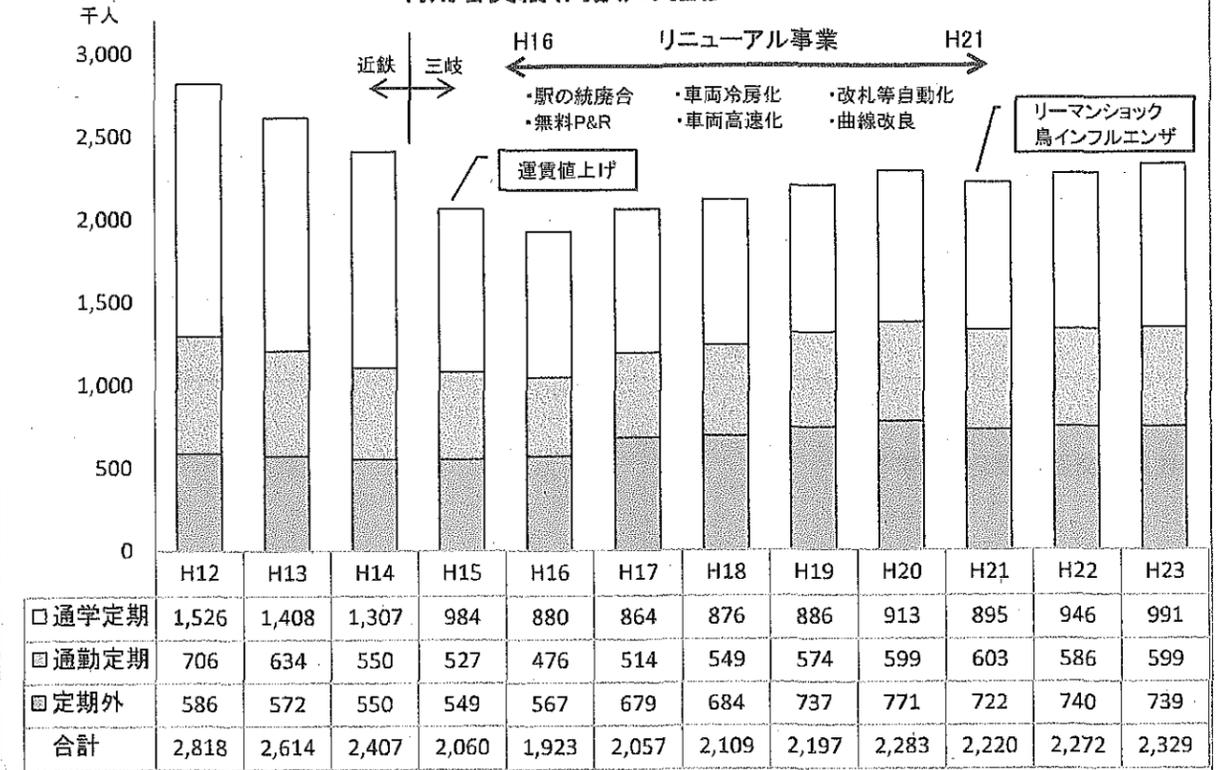
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

- 三岐鉄道㈱への支援内容(案)
- ・支援期間: 平成25~27年度
- ・平成25年度の支援額: 211,500千円
- (支援要請額から国県補助金を差し引いた額に市町の固定資産税相当額を加えた額)
- ・支援要請額: (技術現業員の年間人件費+年間修繕費) × 1/2 + 減価償却費相当額 = 221,500千円
- ・地域公共交通確保維持改善事業費補助金: 45,000千円(国1/3: 30,000千円 県1/6: 15,000千円)
- ・市町の固定資産税相当額: 35,000千円

当初予算額 (単位: 千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	103,765	188,901	▲ 85,136
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	79,080		79,080
	一般財源	24,685	188,901	▲ 164,216

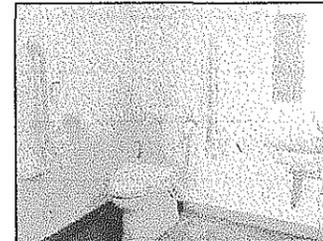
利用者実績(内訳)の推移



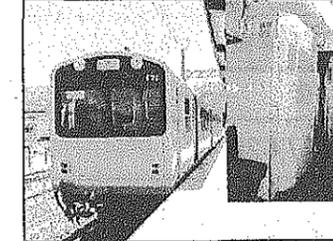
北勢線活性化基本計画(平成15~24年度)の主な実績

<ul style="list-style-type: none"> 西桑名阿下喜間 増便(35本⇒54本) 阿下喜行き終電(22:30⇒23:05) 西桑名阿下喜間 8分短縮(最短47分) 駐輪場893台 無料駐車場512台 	<ul style="list-style-type: none"> 駅の統廃合や移転による整備(13駅) 移転駅や新駅にスロープ設置 自動発券機導入 1日フリー券発売 イベントの実施 啓発活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 冷房車両の導入 駅舎トイレの整備 駅待合室の冷房化 レール交換や曲線改良等による乗り心地向上 	<ul style="list-style-type: none"> コミバスとの連絡 タクシー常駐スペースを設置(阿下喜、大泉、東員)
--	--	---	--

駅舎トイレの整備



車両冷房化の推進



駐車(輪)場の整備



北勢線活性化基本計画数値目標の達成状況(平成23年度末現在)

- ・年間輸送人員 平成24年度 302万人 ⇒ 233万人 (平成24年1月修正 244万人)
- ・単年度収支の黒字化 平成26年度 6,784千円 ⇒ ▲324,958千円
- ・西桑名-阿下喜間の所要時間 45分 ⇒ 47分

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 02 西部子育て支援拠点施設整備事業費	予算 区分	款 03 民生費
			項 02 児童福祉費
			目 01 児童福祉総務費
			細目 019 子育て支援拠点施設整備事業費

事業目的

西部地区の子育て支援拠点として、子育て支援センターを核に子育て相談、親子交流などにより子育て環境の向上を図る。

主な事業内容

陽だまりの丘の教育等施設用地を活用して、生涯学習施設と子育て支援施設を兼ね備えた複合施設を整備する。
 ・所在：桑名市陽だまりの丘四丁目2201番地2
 ・生涯学習エリア：大研修室、体育室、小会議室等
 ・子育てエリア：子育て支援センター、相談室、遊戯室、図書室等
 ・共有エリア：事務室、トイレ、更衣室等
 <<平成25年度事業費の内訳>>
 建設工事(債務負担) 97,950千円
 工事監理委託(債務負担)2,335千円
 検査手数料 55千円

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

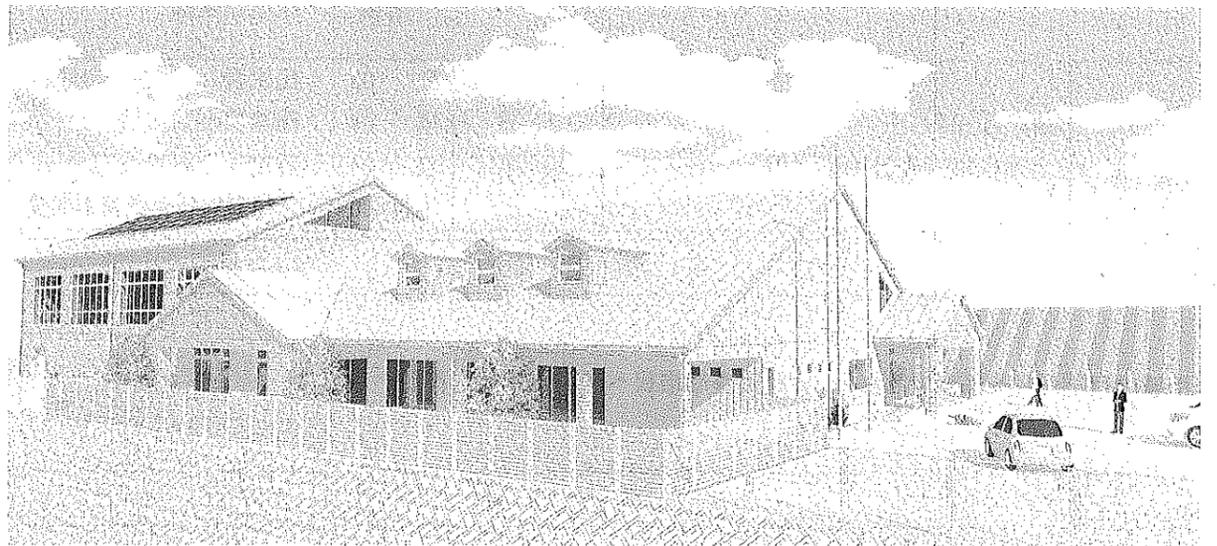
<< (仮称)陽だまりの丘複合施設整備スケジュール >>
 ・平成23年度：基本設計、用地取得
 ・平成23～24年度：実施設計、造成工事等
 ・平成24～25年度：建設工事等
 ・平成25年度：供用開始(予定)

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	100,340	42,424	57,916
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	95,200	40,100	55,100
	その他			0
	一般財源	5,140	2,324	2,816

(仮称)陽だまりの丘複合施設

生涯学習と子育て支援の複合施設が平成25年6月に完成予定



建築概要書

工事名称	(仮称)陽だまりの丘複合施設建設工事 「ほかほか」
所在地	桑名市陽だまりの丘四丁目2201番地2
敷地面積	7,498.97㎡
建築面積	1,297.92㎡
延床面積	1,235.63㎡
構造	鉄骨造 平屋建(準耐火建築物)
主要用途	図書館その他これらに類するもの 児童福祉施設等
建築コンセプト	陽だまりの丘の地域になじみやすく、誰でも気軽に安心して施設を利用していただけるような雰囲気作りを目指しました。 その中で、安全性の確保・環境負荷の低減・エコ社会への対応・コスト低減ユニバーサルデザインの推進等々に配慮しました。 外観は「住宅風」とし、外壁には温もりを感じられるように一部木板張りとして雰囲気を演出しました。
主な機能	1. 生涯学習エリア 体育室、大会議室、小会議室 2. 子育て支援エリア 子育て支援センター、相談室、遊戯室、図書室

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：環境政策課

事業 名称	細々目 02 家庭用新エネルギー普及支援事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 04 環境保全対策費 目 01 環境保全対策総務費 細目 005 スマートエネルギー構想普及事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

住宅への新エネルギー導入を促進するとともに家庭や地域住民の省エネルギー、環境問題に対する意識の高揚を図る。

主な事業内容

住宅への太陽光発電設備等の設置に対し、1件あたり30,000円を補助する。

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

住宅用太陽光発電設備等の補助件数
 ・平成23年度：200件
 ・平成24年度：100件
 ・平成25年度：200件

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	6,000	3,000	3,000
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	6,000	3,000	3,000

家庭用新エネルギー普及支援事業費

補助対象者

◎ 補助対象者は、対象設備等の導入に際し、次の要件を満たした方になります。

- ① 桑名市に住民登録を有する方
- ② 市内にある自己の居住用の家屋に対象設備の工事を年度内に着手し、完了できる方。
又は、同期間中に自己の居住用に家庭用設備が設置された住宅を購入する方。
 { ※完了とは、設置工事、竣工検査を終了し、電力受給契約（新エネルギーの場合）を締結して、かつ支払いを終了することです。 }
- ③ くわなエコライフ家庭宣言書を提出できる方。
- ④ 導入する機器類について、市の他の補助を受けていない。
- ⑤ 同一機器等について、既にこの要綱に基づく補助を受けていない。
- ⑥ 導入する機器等は、未使用のものである。
- ⑦ 市税の滞納がない。

必要書類

<申請書提出時>

- 補助金交付申請書（第1号様式）
- 補助対象設備関係書類（様式第1号 その1～その4）
- くわなエコライフ家庭宣言書



<報告書提出時>

- 補助金実績報告書（第6号様式）
- 補助対象事業にかかる領収書及び補助対象経費（領収内訳書）の写し
- 補助対象設備の設置状態を示した写真
- 電力会社との電力受給契約書（契約に関するお知らせ）の写し（新エネルギーの場合のみ）

対象機器	機器要件
太陽光 発電システム (新エネルギー)	太陽電池の最大出力が1kW以上10kW未満であること。 住宅の屋根等への設置に適した、低圧配電線と逆潮流有りて連携すること。 財団法人電気安全環境研究所(JET)の太陽電池モジュール認証を受けたもの又はそれに準じた性能をもつもの。
燃料電池 システム	燃料電池ユニット及び貯湯ユニットから構成される、電気及び熱の供給を主目的とした設備であること。 申請時において国の民生用燃料電池導入支援補助金制度における補助事業者が指定する燃料電池システム
ガスエンジン 給湯器	都市ガス又はLPガスを燃料とし、ガスエンジンユニット並びに貯湯ユニットから構成される、熱の供給を主目的としたガスエンジン給湯器。 総合効率が低位発熱量基準の80%以上で小出力発電設備であること。 貯湯ユニットに、ガスエンジンユニットの排熱を吸収する貯湯槽を持つこと。
小型風力 発電システム (新エネルギー)	発電機の定格出力が200W以上であること。 プロペラ等の回転部に容易に人が接触しないよう、人の手の届かない高さに設置又は周囲に柵を設ける等の措置を講じるとともに、強風時における安全対策が施されていること。 騒音等への対策が施されていること。

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属： 地域医療対策課・人事課

事業 名称	細々目 01 病院事業運営費負担金	予算 区分	款 04 衛生費
			項 01 保健衛生費
			目 01 保健衛生総務費
			細目 005 (地独)桑名市総合医療センター経費

事業目的

地方独立行政法人桑名市総合医療センターに対して、公営企業型地方独立行政法人の事業経費の一部について、設立団体である市が負担する。

主な事業内容

①負担金
平成24年度普通交付税算入分:317,879千円

②共済費
三重県市町村職員共済組合負担金(追加費用、基礎年金拠出金、事務費):252,653千円

人員⇒

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

平成21年10月1日に桑名市民病院が地方独立行政法人となり、市が示した中期目標に基づき中期計画、年度計画を作成し、より効率的な経営を行うとともに病院運営の充実に取り組んでいるところであり、病院事業運営費負担金についても効果的な支出に努めている。

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	570,532	398,425	172,107
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	570,532	398,425	172,107

○病院事業運営費負担金

①負担金(普通交付税基準財政需要額算入分)

市町村立病院病床数	算入額(A) (千円)	221,205
救急告示病院数	算入額(B) (千円)	65,800
救急告示病床数	算入額(C) (千円)	16,970
病院事業債に係る元利償還金	算入額(D) (千円)	13,904
小計①[(A)+(B)+(C)+(D)]		317,879

②共済費負担金

追加費用	負担額(E) (千円)	118,134
基礎年金拠出金	負担額(F) (千円)	128,413
事務費	負担額(G) (千円)	6,106
小計②[(E)+(F)+(G)]		252,653
総合計(小計①+小計②)		570,532

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属： 地域医療対策課

事業名称	細々目 05 病院整備費	予算区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 01 保健衛生総務費 細目 005 (地独)桑名市総合医療センター経費
------	-----------------	------	--

事業目的

地方独立行政法人桑名市総合医療センターの新病院整備事業について、地方独立行政法人へ出資する。

主な事業内容

桑名市総合医療センターの新病院開院に向けて、新病院整備事業を実施し、平成25年度には実施設計費、建設工事費、監理費について合併特例事業債を財源として出資する。
・合併特例債相当額265,100千円

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

<新病院整備に係る出資額(平成24年度)>
・用地取得費:124,300千円

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	265,100	15,500	249,600
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	265,100	15,500	249,600
	その他			0
	一般財源			0

新病院整備事業計画

○総事業費

106億円

○整備内容

- ・病院の統合 23億円
- ・施設・院内保育所の整備 68億円
- ・医療機器の整備 13億円
- ・電子カルテの導入 2億円

○事業内容、費用及び財源内訳

(単位:千円)

年度	事業内容	事業費	財源内訳				
			県支出金(基金)	地方債 (合併特例事業債) (病院事業債)		一般財源(市負担分)	一般財源(貸付分)
23	再編統合等事業	2,215,354	557,331	237,900	713,700	559,650	146,773
24	・新病院基本構想・基本計画策定業務 ・基本設計費 ・用地取得費 等	715,668	180,043	124,300	372,800	11,002	27,523
25	・実施設計費 ・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 等	1,525,797	383,852	265,100	795,500	0	81,345
26	・新病院施設整備費 ・医療機器整備費 ・電子カルテ導入費 等	6,143,428	1,545,539	1,061,600	3,184,900	0	351,389
合計		10,600,247	2,666,765	1,688,900	5,066,900	570,652	607,030

※ 色付き部分の財源に係る事業費は、(地独)桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計で予算計上しています。(ただし、平成24年度の「県支出金(基金)」については、一部一般会計でも計上しています)

※ 上記の計画額は、今後変更することがあります。

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：建築開発課

事業 名称	細々目 01 住宅リフォーム促進事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費 細目 007 住宅リフォーム促進事業費
----------	------------------------	----------	---

事業目的

住宅リフォームを促進することにより、地域経済の活性化及び快適生活を営むために居住環境の質の向上を図る。

主な事業内容

住宅のリフォーム工事で、工事費20万円以上(消費税を含む)のものに対し、工事費の1/10(最高10万円、千円未満切捨て)の補助金を申請者(200件程度)に交付する。
○住宅リフォーム促進事業補助金 20,000千円
○その他需用費等 200千円

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

・平成25年4月1日～受付終了告知迄：HP、広報(4/15号予定)等による事業の周知
・平成25年5月10日～受付終了告知迄：申請受付期間、対象工事：平成25年12月27日完了見込みの工事

当初予算額 (単位：千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	20,200	20,200	0
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	20,200	20,200	0

～ 住宅リフォーム促進事業 ～

市民の方が市内の施工業者を利用して住宅の改修工事を行う場合に、その費用の一部を補助することで、住宅リフォームを促進し、桑名市の地域経済の活性化や居住環境の向上の支援を図る事業。※市内の施工業者とは、桑名市内に事業所を有する者(法人又は個人)をいいます。

1. 募集の周知と申請受付期間

- ①周知方法：ホームページ「4月1日～」掲載、広報「4月15日号」掲載予定、
- ②相談窓口：随時(※土日祝日を除く。)
- ③申請受付：5月10日～終了告知まで(※土日祝日を除く。)
- ④受付方法：先着順で200件
- ⑤補助金予算：2,000万円(1件当たり補助限度額10万円)
※先着順で200件を受付し、予算額の範囲で受付件数を調整する。

2. 対象工事

住宅のリフォームに要する費用が20万円以上(消費税を含む。)の工事
※工事の対象：下表「りふおーむ10対象及び対象外工事一覧」参照

3. 工事期間

平成25年12月27日までに完了が見込める工事

4. 対象住宅

市民が市内に所有している住宅(マンション・店舗等との併用住宅は専有部分・住宅部分のみ)が対象
※過去にこの補助を受けていない住宅に限る。

5. 補助金額

工事費用の10%で最高10万円(ただし、千円未満は切り捨て)

6. 補助対象者(※次の要件すべてに該当する方)

- ① 対象住宅を所有し居住していること
- ② 桑名市に住民登録をされていること
- ③ 市税の滞納が無いこと
- ④ 補助を受けようとする工事について、市の他の制度による補助を受けていないこと
- ⑤ 既に「桑名市住宅リフォーム促進事業による補助金」を受けていないこと
- ⑥ 申請時点に工事の着手又は補助金交付決定前に工事の着手をしていないこと

表、「りふおーむ10対象及び対象外工事一覧」

No.	リフォームの内容	備考
1	住宅の修繕・模様替え等の改修	
2	浴室、キッチン、洗面室、トイレ	・便座、電磁調理器、ガス加のみの器具設置は対象外
3	屋根の葺き替え、塗装、防水	・雨樋の取替えや修理も対象
4	外壁の張替え、塗装	・軒天井、破風板、真隠しも対象
5	部屋の間仕切りの変更	・造り付け収納家具等造作大工工事を伴うものは対象
6	床、壁、天井材の張替えや塗装等の内装改修(ふすま、障子紙の張替え、畳の取替えを含む)	・左記に伴う工事の場合は、床暖房(ガスや電気式)の設置及び室内カーペット等の取替え又は新設は対象
7	床、壁、窓、天井、屋根の断熱改修	・左記に伴う工事の場合は、窓が双、雨戸、網戸、防犯カメラの取替え又は新設は対象
8	壁、窓、天井の防音改修	
9	建具・開口部の取り替えや新設	・ガラスの取替えのみは対象外
10	給排水衛生設備	
11	給湯設備	・左記No.1～9に伴う工事で、撤去・移設・修理・取替え・新設及び宅外配管・配線工事を含んで行う場合に対象
12	換気設備	・IPX、照明器具等電化製品、ガス・石油器具、防犯ライト・カー、電話、インターネット、テレビ等の設置又は配線工事のみは対象外
13	電気設備	
14	電話通信設備	
15	カー入設備	・下水道、合併処理浄化槽工事は対象外
16	消火設備	・消火器等消防用品や各種防災用品の購入・設置は対象外
17	車庫、物置、倉庫等の工事	
18	門扉、ブロック塀、エクステリア舗装等の外構工事	
19	植樹、剪定等の植栽工事	・住宅のリフォームに該当しないため対象外
20	刃物駆除、その他の防虫や消毒等の薬剤散布・塗布	
21	ハウスクリーニング、排水管清掃等	
22	桑名市が行う他の補助制度の対象となる工事	・重複補助はしていません
23	公共工事の施工に伴う補償費の対象となる工事	・重複補助はしていません

【注意事項】 ・住宅のリフォームを伴わない設備機器や備品等の購入・設置、本市の他の補助制度を利用している部分は対象外です。



平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属： 防災・危機管理課

事業 名称	細々目 11 (仮称)城南地区防災センター建設事業費	予算 区分	款 09 消防費
			項 01 消防費
			目 08 災害対策費
			細目 008 防災施設整備費

事業目的

城南地区は海拔が低く堤防は強固に建設されているものの、緊急時に地域住民を十分に収容するスペースがない。今後発生が危惧される東海・南海・東南海地震に備えて地元住民から避難所建設の要望もあり、国との連携で防災センターの建設を行う。

主な事業内容

- ・災害時の一時避難所として利用されるのに加え、地域コミュニティセンターや防災拠点としての役割も果たす。
- ・今まで集会所しか無かった地区に防災センターを建設することにより、住民の避難移動に要する時間短縮及び分散化を図る。

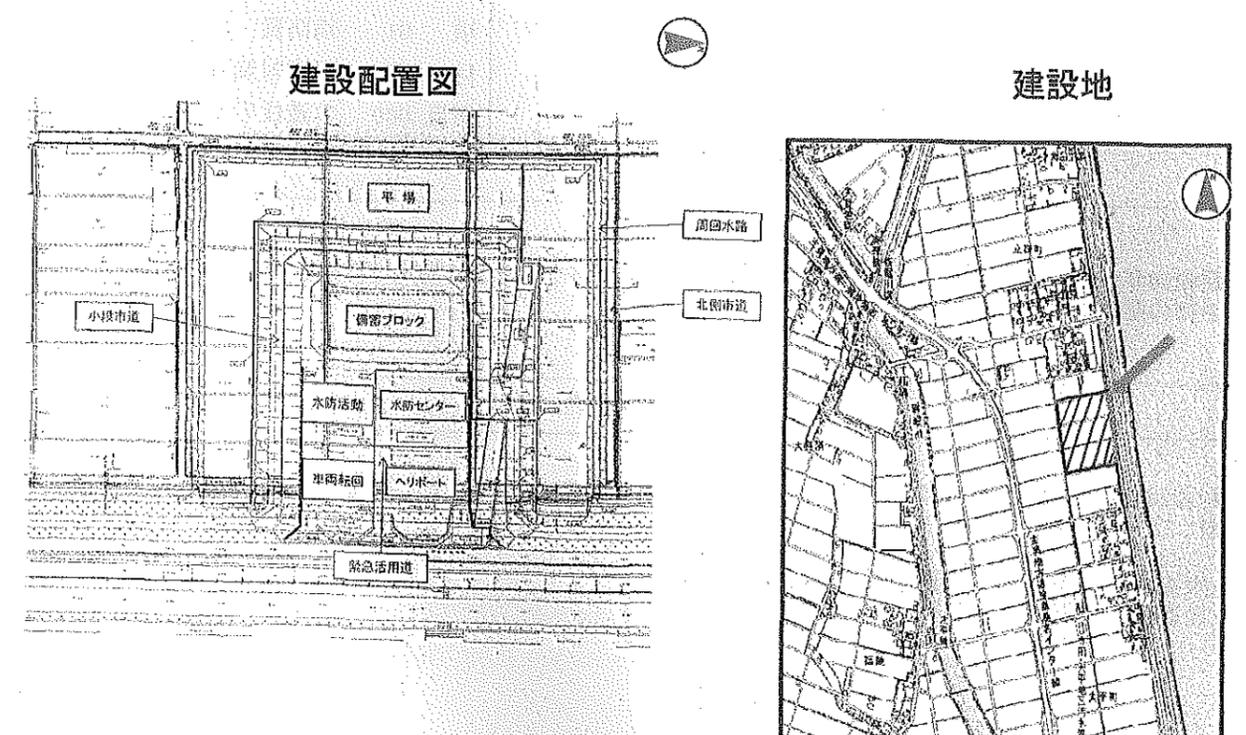
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

・平成24年度:実施計画
・平成25年度:建設工事
詳細は次頁のとおり

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	74,907		74,907
	国支出金	29,367		29,367
	県支出金			0
	地方債	41,800		41,800
	その他			0
	一般財源	3,740		3,740

(仮称)城南地区防災センター整備概要



建設計画 (予定)

◆桑名市の建屋建設工事工程予定表

年度	平成24年度												平成25年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
河川土工・盛土工	11月末完成												6ヶ月放浪期間											
土盛り放置期間(盛土の締まる期間)	11月末完成												6ヶ月放浪期間											
実施設計入札	11月16日																							
実施設計締結	11月28日																							
木管下流との打合せ	1月末																							
地元との施工打合せ(図面調整)													入札準備期間											
センター建設に係る入札													入札											
建設工事着工													工事期間6ヶ月 25年2月末を完成予定											
外工仕上げ舗装工事(ヘリポート含む)																								
後片付け																								

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：指導課

事業名称	細々目 01 学力・教師力向上推進事業費	予算区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 04 教育研究所費 細目 002 学力・教師力向上推進事業費	
事業目的				
<p>・先進地視察、各種研修講座等を実施し、教職員としての専門的知識・技能を高め、資質の向上を図る。 ・今日的教育課題等に関する調査研究を行い、市内教職員へ還元し教育活動への活用を図る。 ・児童生徒及び学級の状況について客観的に把握するためのアンケート調査・研究を行い、学力向上の基盤となる学び合い、高め合う学級集団の育成を図る。</p>				
主な事業内容				
次頁のとおり				
事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。				
次頁のとおり				
当初予算額 (単位:千円)				
事業費	計	25年度	24年度	増減額
	国支出金	10,945	3,793	7,152
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	10,945	3,793	7,152

学力・教師力向上推進事業について

指導課 指導係

学力・教師力向上推進事業の趣旨

児童生徒が安心して学校生活を送るためには、学級集団としての居場所づくり、児童生徒どうしのゆたかな人間関係の育成・充実が必要である。さらに、学校においては、自己実現に向けた意欲・態度を育む教育活動が求められる。

そのためには、日常の観察の他にアンケート調査や個別面談等を重ねるなど、常に子どものサインを見逃さない体制を整えることが必要である。しかしながら、これを継続的かつ客観的に続けることが難しく、学校が子どもの思いや状況を十分に捉えられていない場合もある。

そこで、子どもがどのように感じているかなど内面を客観的に把握するため、「楽しい学校生活を送るためのアンケート(Q-U)」調査を実施する。これにより、不登校にいたる可能性の高い子ども、いじめを受けている可能性の高い子ども、意欲的に学校・学級生活を送れていない子どもの早期発見や学級崩壊に至る可能性などのチェックを行い、個別対応や学級経営の改善、授業改善を図る。

結果として、学級・学校における環境が改善され、教師の指導力を向上させると共に、個々の意欲的なゆたかな学びが実現されることで、学力向上の効果も期待される。

学力・教師力向上推進事業の内容

- 実施調査 学級満足度調査「Q-U」
- 実施回数 年間2回 (第1回:5月/第2回:11月)
- 対象 桑名市立小中学校 (小学校:27校/中学校:9校)
小学校 4年 5年 6年 児童
中学校 1年 2年 3年 生徒

- 学級満足度調査検討委員会の開催
- 各小中学校における研修会の開催及び指導主事のサポート

※ 調査結果をもとに個別対応、学級経営の改善、授業改善を図る。

8.01(金)14

他市町の実施状況

いなべ市 東員町 木曾岬町 朝日町 川越町 四日市市 菟野町
伊賀市 亀山市 名張市 伊勢市 松阪市 多気町
三重県教育委員会 (平成24年度)

平成25年度 事業概要書【一般会計】

所属：生涯学習課

事業 名称	細々目 03	予 算 区 分	款 10 教育費
	陽だまりの丘生涯学習施設整備費 「ほかほか」		項 05 社会教育費 目 08 社会教育施設費 細目 004 施設整備費

事業目的

より多くの市民が生涯学習活動へ参加できるよう、陽だまりの丘地域に生涯学習の拠点となる施設を整備し、生涯学習という視点から総合的に支援を行っていく。

主な事業内容

陽だまりの丘の教育等施設用地を活用して、生涯学習施設と子育て支援施設を兼ね備えた複合施設を整備する。

- ・所在：桑名市陽だまりの丘四丁目2201番地2
- ・生涯学習エリア：大研修室、体育室、小会議室等
- ・子育てエリア：子育て支援センター、相談室、遊戯室、図書室等
- ・共有エリア：事務室、トイレ、更衣室等

《平成25年度事業費の内訳》
 建設工事(債務負担) 195,897千円
 工事監理委託(債務負担)4,669千円
 検査手数料 117千円

事業進捗状況(予定)等 ※計画額は、今後変更することがあります。

- 《(仮称)陽だまりの丘複合施設整備スケジュール》
- ・平成23年度：基本設計、用地取得
 - ・平成23～24年度：実施設計、造成工事等
 - ・平成24～25年度：建設工事等
 - ・平成25年度：供用開始(予定)

当初予算額 (単位:千円)

		25年度	24年度	増減額
事業費	計	200,683	84,847	115,836
	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	190,600	80,300	110,300
	その他			0
	一般財源	10,083	4,547	5,536

建築概要書

工事名称	(仮称)陽だまりの丘複合施設建設(建築)工事
所在地	桑名市陽だまりの丘四丁目2201番地2
敷地面積	7,498.97㎡
建築面積	1,297.92㎡
延床面積	1,235.63㎡
構造	鉄骨造 平屋建(準耐火建築物)
主要用途	図書館その他これらに類するもの 児童福祉施設等
内外装仕上	屋根：カラーガルバリウム鋼板t=0.4かん合式瓦棒葺き 外壁：窯業系不燃サイディング、木板張り(準不燃認定品) 内部床：フローリング、塩ビシート、タイル等 内部壁：ビニルクロス、シナ合板等 内部天井：ビニルクロス、岩綿吸音板、化粧石膏ボード等
設備概要	太陽光発電(10KW)、自家発電設備(10KW)、空調設備、 子育て支援センター内床暖房(123.79㎡)、 館内LED照明採用、雨水再利用 キュービクル(6600V)、受水槽(3.5t)
屋外駐車場	駐車台数82台(内 車いす使用者用2台、おもいやり駐車場6台)
構造概要	基礎(直接基礎、地盤改良厚500mm)、地中梁(450mm×900mm) 柱(□-250mm×250mm×12mm) 大梁(H-340mm×250mm×9mm×14mm)

建物コンセプト

陽だまりの丘の地域になじみやすく、誰でも気軽に安心して施設を利用していただけるような雰囲気づくりを目指しました。
 その中で、安全性の確保・環境負荷の低減・エコ社会への対応・コスト低減ユニバーサルデザインの推進等々に配慮しました。
 外観は「住宅風」とし、外壁には温もりを感じられるように一部木板張りとして雰囲気を演出しました。

主要諸室 面積表

室名	室面積
大研修室	131.75 ㎡
体育室	304.84 ㎡
小会議室	59.7 ㎡
子育て支援センター	123.79 ㎡
遊戯室	120.84 ㎡
図書室	21.24 ㎡
授乳室	5.25 ㎡
相談室	8.75 ㎡
事務室	42.52 ㎡